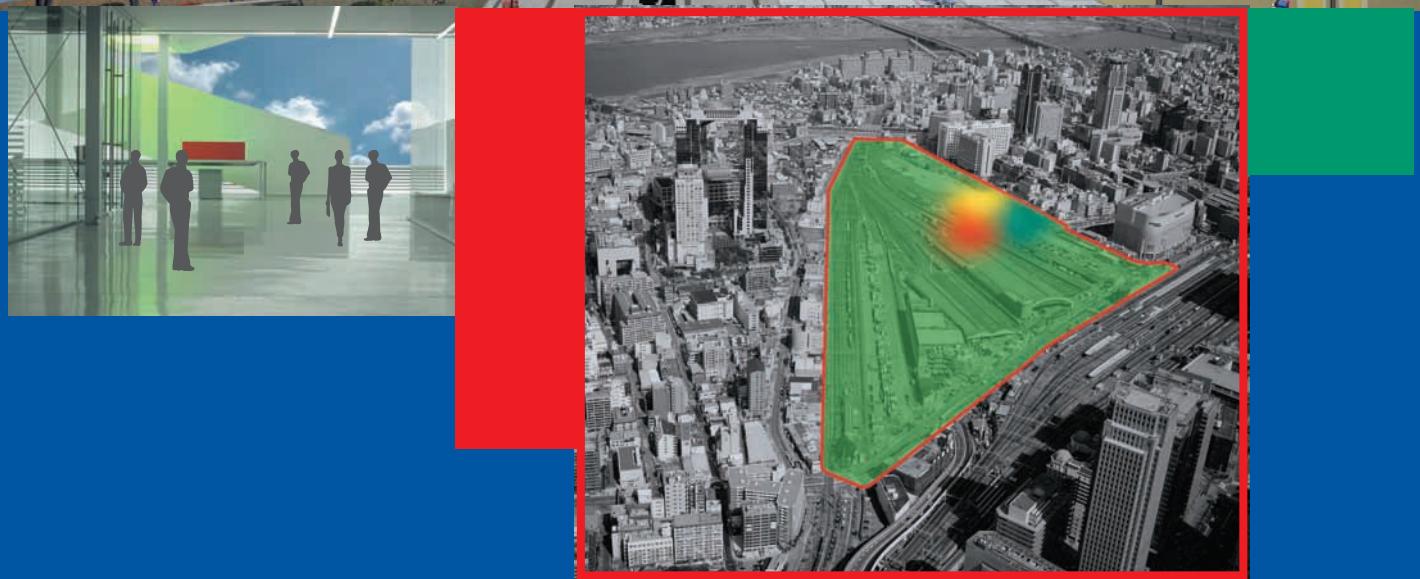
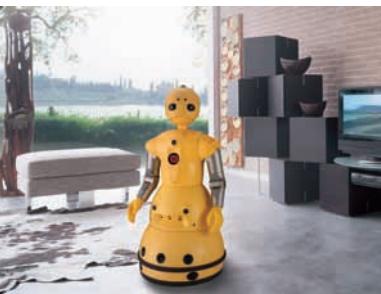


OSAKA KITAUMEDA KNOWLEDGE CAPITAL PROJECT 北梅田(大阪駅北地区)ナレッジ・キャピタル構想



あなたの未来がそこにある 未来生活プラザ「ナレッジ・キャピタル」



ナレッジ・キャピタルでは、最先端の技術で夢ある未来生活を演出する新しい商品やサービスに出会えます。ここで、あなたの未来の生活シーンや、新しいライフスタイルを、共に考え、創りませんか。

ROBOCITY CORE

次世代ロボット研究開発拠点 ～未来の扉を開く、ロボットテクノロジー～

ロボット技術の世界最高峰の研究開発拠点がつくられ、オープンラボやイベントなどを通じて、私たちの未来の生活シーンで活躍するロボットの世界をいち早く体感できます。そして、ユビキタス・IT技術と融合したネットワークロボットの技術が、新しい未来生活を創造します。



ENTERTAINMENT & EDUCATIONAL FIELD

最先端の技術を楽しく学ぶ、 未知のエンターテインメントとの出会い

ナレッジ・キャピタルでは、私たちの生活に身近な未来生活の商品やサービスが、次世代ショールームで総合的に展示・販売されます。先端技術を使った快適な未来の住まいや安全・安心な暮らしを支えるユニバーサル商品、関西の文化や芸術を楽しめるデジタルコンテンツや観光情報など、未来の生活シーンを、楽しく知り、学び、そして創ります。

FUTURE LIFE DESIGN

未来の感性の交差点・快適なデザイン空間

生活に密着した商品・サービスの創造をテーマに、「創造性あふれる製品」「風格ある美しい景観」「快適な生活環境づくり」を実現します。ハイセンスなデザインとの交流による魅力ある商品や空間クオリティを生み出す、デザインイノベーションによるまちづくりが行われます。

D E S I G N



UBIQUITOUS COMMUNICATION LIFE

いつでも、どこでも、つながっている ユビキタスな未来生活

「便利で、安全・安心」な私たちの未来生活を支える先進的なIT環境を備えたユビキタス社会。そのモデルシティをめざすナレッジ・キャピタルでは、いつでも、どこでも」欲しい情報が携帯端末から手に入り、ITS、ICタグによるナビゲーションなど、街とのコミュニケーションを図り、明日の技術を体験できます。

知識が交わり、明日のチャンスをつかむ 知的創造拠点「ナレッジ・キャピタル」

北梅田開発の中核機能となる「ナレッジ・キャピタル」。

最先端のナレッジ(人・情報・技術・知識)が集い、交流し、

マーケットとの対話で、明日のチャンスをつかむまち。

ここで新たなビジネスを育て、広げてみませんか。

技術や知識の融合・発展

関西が得意とするロボットテクノロジーとユビキタス・IT技術を中心に、私たちの生活に身近で市場性のあるソフト系産業分野が融合。さらに感性にひびくデザインとのコラボレーションが、ハイセンスで夢のある商品・サービスを創造します。



ナレッジ・キャピタルのコア機能

さまざまな分野の技術者、研究者、クリエイター等が知恵を出し合い、明日のビジネスチャンスを生み出し育てます。そこで生まれた商品やサービスはショールームやオープンラボの展示や実証実験を通して、都心の先進的ユーザーと交流します。ユーザーニーズをつかんだ研究開発が行われ、未来生活を提案する新しい商品やサービス・ビジネスが創造されます。

夢のある未来生活の創造

新しい商品やサービスの開発・創造

世界に向けて情報発信

シンポジウム・コンベンション・展示・イベント等による情報発信

楽しく知り、学び、考える

ショールーム・セミナー・実証実験で先端技術を体験・人材育成

さまざまなナレッジの交流

研究者や技術者による共同研究・開発などのコラボレーション

まちのプロデュース機能

技術者、研究者、クリエイター、ユーザー等の交流をコーディネート。シンポジウムやイベントの開催、情報の受発信など、まちのプロデュース機能がブランドイメージをつくります。



ナレッジの集積・にぎわい集客

未来生活の創造



「ナレッジ・キャピタル」から始まる 北梅田のまちづくり

人が集まる都心だからこそ、エンターテインメントあふれるまちが実現する



最高のロケーション

ナレッジ・キャピタルは、北梅田開発の東側先行開発区域内の中心部(約1.5ha)に位置し、1日250万人の人々が行き交う西日本最大のターミナルに面した最高のロケーションを誇ります。

ナレッジ・キャピタルのコア機能・サブ機能・複合機能

コア機能 研究者、技術者、クリエイター、ユーザーなどが知的交流・コラボレーションを行いながら、未来生活を豊かにする新しい商品やサービスを創造する機能。

(例) オープンラボ、実験スペース、スタジオ、大学・企業の研究開発施設、大学・大学院(サテライト)、次世代ショールーム、ベンチャー支援オフィス、セミナールーム、交流サロン、プレスセンターなど

サブ機能 戰略的に集客や情報発信を行い、次世代を担うナレッジを育てる人材育成など、知的交流・コラボレーションをサポートする、コア機能に必須の付帯機能。

(例) 多目的展示施設、コンベンションホール、メディアオフィス、関連企業オフィス、専門学校、販売店舗、アジアや観光の情報センターなど

街としての複合機能 ナレッジ・キャピタルの中核であるコア機能、サブ機能を支える機能であり、国際的な知的創造拠点を形成するまちとしてふさわしい環境や、まちとして必要な複合的機能。

(例) ゆとりと潤い、アメニティ、デザイン、景観、文化・芸術、エンターテインメント、ショッピング、宿泊など

アジアとの交流を先導し、世界規模での交流拠点づくりを加速する

ナレッジ・キャピタルでは、アジアとのアクセスの良さをいかして、アジアの最先端の情報拠点、企業や大学との連携拠点となるとともにアジアを窓口に、世界的な交流拠点をめざします。



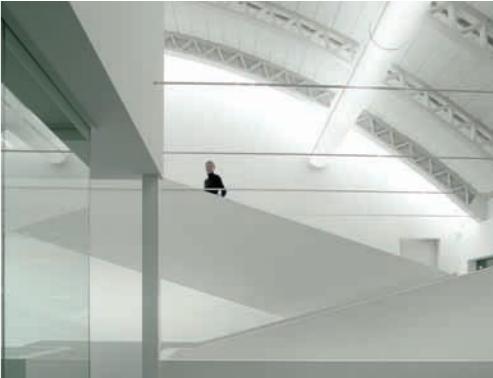
北梅田ナレッジ・キャピタルへの投資魅力

ナレッジ・キャピタルには、進出する企業にとって、その機能面、環境面、投資価値などの面から見て、さまざまなメリットが考えられます。

- 都心の賑わいを生かしたユーザーとの交流による迅速なマーケティングが可能
- 都心での拠点性を生かした異分野、多企業間の交流、マッチングによるビジネスチャンスの拡大
- 関西の主要各研究拠点へおおむね1時間以内でアクセス可能な立地条件
- JR新駅ができ、関空と直結することにより、海外へのアクセスの利便性が高まる
- 都心の一等地に、一定規模の土地の確保が可能

開発スケジュール

平成14年～15年	大阪駅北地区国際コンセプトコンペの実施
平成15年10月	「大阪駅北地区全体構想」の策定
平成16年7月	「大阪駅北地区まちづくり基本計画」の策定
平成16年12月	先行開発区域において、土地区画整理事業、道路、交通広場の都市計画決定
平成17年度	先行開発区域の土地処分(予定)
平成23年春	まちびらき(目標)



OSAKA KITAUMEDA KNOWLEDGE CAPITAL PROJECT



ナレッジキャピタル企画委員会事務局

〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20

TEL(06)6208-7848

FAX(06)6231-3753